



2023年1月31日

各位

会社名 株式会社三ツ知
代表者名 代表取締役 中村和志
(コード:3439 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 取締役総務部長 村越康幸
(電話 0568-35-6350)

業績予想の修正と剰余金の配当（中間配当無配） 及び期末配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、当社は、2023年1月31日開催の取締役会において、2023年6月期通期（2022年7月1日～2023年6月30日）の連結の業績予想を下記の通り修正し、2022年12月31日を基準とする剰余金の配当（中間配当無配）および2023年6月期の期末配当予想（無配）について下記の通り決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年6月期通期連結業績予想数値の修正(2022年7月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,748	百万円 521	百万円 528	百万円 387	円 銭 76.64
今回修正予想 (B)	13,215	△31	38	△87	—
増減額 (B-A)	△1,533	△552	△490	△474	
増減率 (%)	△10.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年6月期)	12,448	354	536	395	78.11

(2) 修正の理由

売上高につきましては、国内と米国において受注が当初予定を下回る中、コスト面では原材料や副資材の高騰の影響が当初の見通しを上回っております。グループ全社をあげて費用抑制の徹底を図っているものの、コスト上昇に対する販売価格への転嫁が遅れており、当期の営業利益、経常利益は当初の想定を下回る見込みであります。また、当社の連結子会社である(株)三ツ知部品工業は人件費の割合が高い部品組付け事業を行っていますが、得意先の減産影響による受注低迷と増産への対応に備えた労働力確保によるコスト高止まりなどにより2期連続での営業損失の見通しとなり、固定資産に係る今後の回収可能性を慎重に検討した結果、第2四半期末において(株)三ツ知部品工業に係る固定資産の減損損失として58百万円を計上しました。併せて、長期繰延税金資産36百万円を取り崩し法人税等調整額に36百万円計上したことなどにより親会社株主に帰属する当期純利益は当初想定を更に下回る予想となりました。

そのため、2022年7月29日に公表いたしました業績予想の数値を上記の通り修正いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

（1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年7月29日公表)	前期実績 (2022年6月期)
基準日	2022年12月31日	同左	2021年12月31日
1株当たり配当金	0.00円	6円	13.5円
配当金総額	—	—	68百万円
効力発生日	—	—	2022年3月11日
配当原資	—	—	利益剰余金

(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前期実績については前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり配当金を算定しております。

（2）期末配当予想の修正の内容

	1株当たり年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年7月29日発表)	—	6.00	—	17.00	23.00
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (2022年6月期)	—	13.50	—	9.50	23.00

(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前期実績については前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり配当金を算定しております。合計値についても同様に算定しております。

（3）修正の理由

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題に位置付け、長期的に安定した収益基盤・健全で効率的な財務基盤を確立した上で、安定配当の継続と収益状況に応じた利益還元をすることを基本方針としております。

しかしながら、当年度の配当につきましては、第2四半期累計期間業績、および通期業績が前回公表値より大幅に下回る見通しとなったことから、誠に遺憾ではございますが、中間配当および期末配当予想について無配とすることを決議いたしました。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

以上